



CiDERテクニカルセミナー

感染症研究のための分子間結合解析 -ワクチン・創薬研究への応用例-

感染メカニズム研究、ワクチン力価、血中抗体価の評価、治療薬開発研究などに対して、分子間相互作用測定がどのように活用されているかをご紹介します。

日時

2026年8月31日（月） 13:30～14:30

開催場所

オンサイト&webのハイブリッド

演者

ザルトリウス・ジャパン株式会社
フィールドアプリケーションサイエンティスト
丸山 雄介

内容

- ・分子間相互作用測定で何が分かるか
- ・測定例のご紹介

受容体とウィルスの結合、ワクチンのタイター測定、血中抗体力価評価、
抗体・治療薬化合物開発への使用例など



申込はこちらから

*セミナー参加いただいた中から、10/1以降での実機測定評価も計画しますので、ご希望の方は当日のアンケートにご要望をいただければ幸いです。ご要望多数の場合は、ご希望に添えない場合がありますこと、ご了承ください。

[お問い合わせ]

大阪大学 感染症総合教育研究拠点（CiDER）共用実験室・原

Tel: 06-6879-8877、Email: info.doref@cider.osaka-u.ac.jp